

漂流を続ける日本、衰退の途に迷い込んだ日本、そんな言葉が脳裏を過ぎる昨今である。国民は、このような政権を期待したのではない筈だ。マニフェストの全てに賛意を表したと思いが上がるのも好い加減にして欲しい。最近の事象から気になった事項を幾つか簡潔に記す。

1 先ず旗を立てるべし！（ハイチ大地震に関連して）

如何にも我が国の対応は遅い。中国が遠謀深慮のもとに緊急援助隊を派遣したのに比較すれば、外交的センスもないことに呆れる。先ず日本もある程度の援助隊を派遣して存在感を示すべきだ。大部隊は後でも構わない。走りながら考えることもあろう。徒に状況の判明を待つのは愚策だ。国内政治で精一杯か？暴動も起きているようだ。このような地域における災害救援は、軍隊でなければ対応出来ないだろう。米国の対応には見習うべき事項あり。



ハイチ大地震

2 他の代替策をまず実施すべし！（テロ特に基づく補給支援活動の終了に関連して）

聞けば、中国が日本の補給支援活動の後を引き受けるべく交渉中とか。1項と言い、中国の深謀遠慮に驚かざるを得ない。長期的に国益をしっかりと見据えた戦略的な行動だ。国際政治はかくあるべきだ。少しは見習えと言いたくなる。何れにしても、補給支援を中止するのであれば、直ちにそれ以上の、目に見える国際貢献活動を実行すべきだ。日本の抜けた空白を埋められてしまってから臍をかむのか？

3 国賊ものだ！（地方参政権問題に関連して）

何故、憲法に違反してまで、彼らに地方参政権を与えなければならないのか理解に苦しむ。帰化すれば良いではないかというのが、大多数の国民の素直な思いだろう。国政ではないから良いだろうと言うのは甘い。獅子身中の虫にならないという保障があるか？極めて危険である。相互主義という観点でもあり得ない。間接侵略の一形態であると断じて良い。声高に地方参政権付与を叫ぶ輩は国賊だ。

4 人間の鑑？（高級幹部会同総理大臣訓示に関連して）

確かに自衛官は、影日向なく色々な任務を愚直に果たしている。その姿には国民の多くが敬意を表してくれているだろう。然し、災害派遣だけを捉えるべきではない。更に言えば、自衛隊の崇高な任務とその黙々たる遂行に対して総理は言うべきことがある筈だ。最高指揮官としての責務をしっかり自覚して欲しい。

5 「友愛」は国際政治の指針足りえず！（総理の政治信条に関連して）

内政ならいざ知らず、国際政治場において友愛が罷り通る筈がない。笑顔で握手して

も、足で蹴り合っているのが国際政治の実態である。その甘さが日本を危うくする。

6 結論先送りは事態を益々悪化させる！(普天間移設問題に関連して)

連立政権なるが故の苦悩とはいえ、事態を益々悪化させるばかりである。傷ついた日米同盟の修復は容易ではなかろう。吹けば飛ぶような政党に何故振り回される。何故マニフェストに拘る。日本存立の基本は何かを全うに考えるべきだ。

7 主張すべきは主張すべし！(日中共同歴史研究や領有権問題に関連して)

譲歩して良い問題と決して譲歩してはならない問題がある筈だ。八方美人的に良い顔をする事は国益を損なう。わが国には我が国の固有の価値観がある。絶対善なるものは存在しない。彼が正しいと言えるか？良い子になろうとすべきではない。自虐的に考え過ぎるのが日本人の悪癖か？丁々発止の国際政治において、それらはマイナスですらある。

8 解党的出直しこそ！(自民党の再生に関連して)

民主党連立政権が混迷を深めつつあるにも係らず、野党自民党の動きが鈍い。野党に転落したことを深刻に反省して出直そうとの希薄が国民に伝わってこない。如何に攻めるべきか、今何をすべきか、国民の信頼回復の大手術が行われていない。やる気もないのか？自民党の歴史的使命は終わったのかも知れぬ。新党こそ生れるべきだ。

9 日本語の乱れ！(ニュース、大臣等の発言、テレビ報道等に気になる事項多々あり)

気にし過ぎなのだろうか？言葉を正しく厳密に使用していない例が多々ある。それなりの教養もあって然るべき地位にある者ですら正しく日本語を使用していない。何故この様になってしまったのか？本を読まなくなったし、そういうことを注意する者も居なくなったのだろう。何が正しいのか解からなくなるのではないかと危惧する。それを言語の進化と言う勿れ。